

表紙の写真

歌会始めの御題「花」にちなんで、みなさんのお茶の間に、初春の花の香りをお届けいたします。
市民のみなさんにとって、ことし一年が、明るく、豊かで、実りの多い年でありますことをお祈りして――。
（新春の花の出荷で忙しい鳥羽町のビニールハウスで）

賀正



前橋市長となりまして、十二回目の年頭のごあいさつを皆様に申し上げますことになりました。

市民の皆様が、健康で元氣な新年を迎えられたことに對し、心から明けましておめでとを申し上げます。

十年一昔といいますが、変転のはげしい現代です。今の十年は、昔の百年にも当たります。

この時勢に、十二年の長きにわたり、前橋市政に責任を持ってまいることができましたのも、二十三万を超える市民のあたたかいご支援ご指導のおかげと心から感謝申し上げます。

年頭に当たり、市政に對し所信の一端を申し上げます。

①私は、「自信を強めた前橋市民」ということを新年に当たり、皆様に贈り申し上げます。

昨年の高校総体は、前橋市民として全国に責任を持つ大行事でありました。市民の皆様も、立派にやり遂げると責任感を燃やしながらも、一抹の不安があったと思います。しかしながら、今までの高校総体の中でも最高にやり遂げました。この前橋市民の自信は、これからの前橋市政に、前橋市の発展に、力強く反映すると確信する次第です。

②総合整備十カ年計画を軌道に乗せることをお約束申し上げます。

市政十二年を

市民とともに



前橋市長 石井 繁 丸

前橋市は、昭和三十三年から昭和四十二年にわたり、新市建設十カ年計画を完了、その結果、全国五百六十四市から選ばれた七市の内にはいり、関東地方を代表して自治省より表彰されましたが、これに満足してはいられません。その後、四十三年から五十二年にわたる総合整備十カ年計画を立てた次第です。昭和四十三年、同四十四年はその地ならしの年でした。昭和四十五年からいよいよ仕事が目立ってまいります。私は、市民の皆様、本年は総合整備十カ年計画を完全に軌道に乗せるお約束ができますことを喜んでる次第です。

③市民を信ずる市政、市民に信じられる市政――私は市長になって十二年、この気持で市政に当たってまいりましたが、最近、つくづく市政というものは左様でなければならないとの感を深くしています。

例えば、六供の「ごみ」処理場です。六供には、先に終末処理場を作らせていただき、また「ごみ」処理場です。反対があるのは当然ですが、お互いに話し合い、その結果、了解し合い、工事が進められております。

また、日吉町の都市改造も根気よく話し合い、仕事が進められるようになりました。こうした市民の皆様への深いご理解とご協力に對し心から感謝しています。次第です。

今日、自信を持つ前橋市民を背景として、総合整備十カ年計画を軌道に乗せ市民と市政が信じ合って進むところに、先手必勝の氣持が生まれてまいり、本年も市政の進展が力強くはかれることを確信する次第です。

12月定例市議会終わる



昭和四十四年十二月定例会議は、九日開会され、会期十日間で十八日閉会しました。この議会は別名「決算市議会」ともいわれているとおり、四十三年度の会計決算の認定がおもな議案で、これを含めてこの議会上に提出された議案は二十四件、報告五件で、それぞれ可決・承認されました。あらまきは次のとおりです。

市政四本の柱を推進

監査委員に
加藤政治さん
議会の承認を得て、次のかたが
、選任されました。
定資産評価審査委員会委員
々々木辰男（城東町一丁目十九
八）
権擁護委員候補者の選任
本やよひ（日吉町三丁目十四
）
査委員（知識経験）の選任
藤政治（表町一丁目一十二）

新春を迎えて



セント)その他繰入金六億八千万円となつてゐます。市税の伸びは前年度の四三・二パーセントからみて、五・三パーセントの減で、全国的な現象である、伸び率の鈍化が本市でもみられるわけですが、人件費・物件費の抑制をはかりながら、健全な財政運営に努力してきたわけであります。

可決された議案

①昭和43年度前橋市各会計決算認定(別記) ②昭和44年度前橋市一般会計補正予算(歳入歳出にそれぞれ四億八千七百万円を追加し総額七十四億四千六百六十万円となりました。主な内容は、生活保護費二千六百万円、農業費四千八百七十万円、道路橋りょう・都市計画事業を中心とした土木費三億一千三百万円、教育費三千八百万円が追加されました) ③昭和44年度前橋市競輪特別会計補正予算(歳入歳出に四億八千万円を追加し、

校・養護学校など八校) ④前橋市営住宅設置条例の改正(広畑第四団地の新設によるもの) ⑤前橋市都市計画審議会条例の制定(市が定める都市計画、知事が定める都市計画について、市の意見を付議し、民意の反映を図るため、学識経験者・市会議員・市職員のなから、合わせて二十人(以内)をえらび審議機関を設けるための条例設置) ⑥前橋都市計画事業西部第三上石倉土地区画整理事業施行規程の制定(西部第三上石倉土地区画整理事業を実施するために必要の事項を定めたもの) ⑦固定資産評価審査委員会の選任(別記) ⑧人権擁護委員候補者の推せん(別記) ⑨監査委員(知識経験)の選任(別記) ⑩前橋市一般職の職員給与に関する条例等の改正(国家公務員の給与改定に準じ、本市職員の給与等を改正したもので以下八つの補正予算は、これに伴う追加) ⑪昭和44年度前橋市一

可決された議案

可決された議案

となつています。市税の伸びは年度の四三・二パーセントから、五・三パーセントの減で、困窮的な現象である、伸び率の鈍が本市でもみられるわけですが、物件費・物件費の抑制をはかりながら、健全な財政運営に努力していただくわけであります。

校、養護学校など八校）、30前橋市、市営住宅設置条例の改正（広瀬第一四団地の新設によるもの）、31前橋市都市計画審議会条例の制定（市が定める都市計画、知事が定める都市計画について、市の意見を付議し、民意の反映を図るため、学識経験者・市会議員・市職員などの参加、合わせて二十人（以内）から、合わせて二十人（以内）の条列設置）、32前橋市都市計画事業西（第三号）第二号を受理する後、

監査委員に

加藤政治さん

*** 作品募集 ***

□賞・審査のうえ、優秀作品には市民展賞ほか各後援団体賞・奨励賞などをおくります。

※くわしいことについては、中央公民館（大手町三丁目15の3、電話31局5721、31局0802番）へお問い合わせください。開催要項、出品規則もあります。

第4回
市民展

《会期》
45年3月1～8日

《会場》
大手町
三丁目
中央公民館

□作品規格
 ①書道(第一部漢字・第二部かな作品・第三部新傾向作品)いずれも本表装とし、大きさは24.2×9.9×0.9センチまたは18.1×8×12.1×2.2センチ以内とする。②美術(第一部日本画・第二部洋画第三部彫塑工藝第一部、第二部とも8号以上30号以下とし、額縁を使用すること。第三部は底面積1平方メートル以内のものとし、ます。

第22回
成人祝

へとき 1月15日午前9時受け付け

■**該当者** 昭和25年1月1日から同年4

■案内状
ご町内の自治会を通じ、昨年

110

A black and white line drawing of a cat's head and shoulders. The cat has a white face with large, dark, expressive eyes and a small, dark nose. Its ears are pointed upwards. It is wearing a dark-colored sweater with light-colored horizontal stripes. The cat's body is also covered in dark and light patches, suggesting a tabby or similar pattern. The drawing is simple and stylized, with bold outlines.

伝統の初市

交通制限にご注意

1月9日

一月九日は、本市のまつりのなかで最も長い伝統をもつ初市（ダルマ市）が、市街の目抜き通りでひらかれます。最近の交通事情から、まつりの範囲や内容も変わってきていますが、昨年は出店数千二百軒をこえ、これらのまつりでは、日本一ともいわれました。市民のみなさんの協



